

整理番号 1954

対象疾患	転移性去勢感受性前立腺癌
使用する治験薬	タラゾパリブ（PARP 阻害剤） / プラセボ <カプセル> エンザルタミド（ホルモン療法剤） <カプセル>
治験デザイン	第Ⅲ相試験 A 群：タラゾパリブ+エンザルタミド B 群：プラセボ+エンザルタミド ※ 医師や患者さんがどの群の治療を受けるかは選択できませんが、A 群または B 群のいずれかの治療を受けることになります。 ※ 「プラセボ」とは、治験薬と色や形が同じですが、有効成分は入っていません。プラセボと治験薬をそれぞれ使って、治験薬による効果と、プラセボを飲んだことによる心理的な効果を比べて、治験薬が本当に有効なものかを客観的に評価します。
参加いただける患者さんの条件	以下の条件を満たす方が対象となります。 1) 20 歳以上の方 2) 小細胞型または印環細胞型 ^{いんかんさいぼうがた} ではない前立腺癌と診断された方 3) 転移病変が確認された転移性前立腺癌の方 4) 遺伝子スクリーニングの結果、DNA 損傷の修復タンパク質の遺伝子変異を持つことが確認された方 5) 腫瘍検体を提供する意思がある方 6) DNA 解析用に唾液検体を採取することに同意いただける方 7) 血液検査等で血液、肝臓、胃腸、心機能等に著しい異常がない方 8) 他のがんの病歴がない方（一部のがんの病歴を除く） ※ 上記の条件は概要であり、これらに該当していても参加できないことがあります。
治験責任医師	責任医師：泌尿器科 溝上 敦
治験依頼者	ファイザー株式会社
jRCT-No.	jRCT2031210098
備考(企業 HP 等)	https://www.pfizer.co.jp/pfizer/development/investigator_site/index.html